

# テーマ「阿知須干拓」

江戸時代の中頃 萩藩は各地で干拓工事を行い、水田をふやしました。

※干拓とは、遠浅の海や湖をうめ立てて、田や畑にすることを言います。

昭和22年から17年間かけて大規模な干拓が行われました。面積は286ヘクタールで阿知須サンパークの約50倍の大きさです。最初は田や畑にする予定でしたが、農業する人がへってきたり、農作物を作っても安くしか売れなかったりするために、今では広い敷地を次の3つの施設として活用しています。

- ・ 山口きらら博記念公園 上絵参照
- ・ 山口県立きらら浜自然観察公園 下絵参照
- ・ 道の駅きららあじす



ジャンル：歴史的史跡

